

たくましく 村山苑

ふじみ保育園・園だより 2023年 3月1日 401号

東村山市富士見町 2-7-5
社会福祉法人 村山苑
ふじみ保育園

TEL : 042-394-9936
FAX : 042-393-6016



おひなさま (5歳児)

「これからの未来へ」

今年度もあと1ヵ月となりました。令和4年度は皆さまにとって、どんな年だったでしょうか。私たちが暮らす緑の惑星、地球は、未だ自然の猛威・ウイルス感染症の蔓延、内戦や侵攻、難民の増加、日本においても詐欺、窃盗、強盗、殺人事件の多発。保育園でも園児の死亡事故や虐待等々、小学校以上においても児童虐待、ヤングケアラー、子どもの貧困、学校や部活動での暴力やわいせつ行為、いじめ、個性や多様性を踏みにじる校則、教育格差等々…。子どもたちが直面している問題や解決しなくてはならない課題は山積みです。

そんな中、光は確かに見えてきました。令和5年度、「こども家庭庁」設立により新たな時代がやってきます。ふじみ保育園が大切にしてきた『子どもまんなか』の時代です。

ふじみ保育園では、「**子ども主体の保育**」を主軸に子どもの思い、やりたいことを第一に考え、昨年度から行事も全てを0から考え直してきました。子どもたち一人一人の発言に耳を傾け、面白い構想がクラスに広がり、子どもはもちろん、いつの間にか保育者たちもワクワクしながら、子どもたちの夢の実現に向けて一緒に楽しむことができました。

令和5年度に「**こども家庭庁**」が新設され、「**こども基本法**」が施行されます。この法律は、日本国憲法及び児童の権利に関する条約の精神にのっとり、『**次世代の社会を担う全てのこどもが生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、その権利の擁護が図られ、将来にわたって幸福生活を送ることができる社会を目指す**』と明示し、「こども施策を総合的に推進すること」を目的としています。又、学びや生活の基盤づくり、すべての子ども（多様な子どもも含む）の資質能力の育成を主旨とする、『**架け橋プログラム**』の実施が開始されます。基本的生活をしっかり身につけ、0歳から5歳まで積み上げてきた子ども主体の学びを小学校1年までつなげていくということです。今、モデル園・小学校が実践し始めているのがドキュメンテーションです。ふじみ保育園が毎日掲示している『今日の出来事』です。

子どもは毎日、夢中になって遊ぶことが乳幼児時期の教育です。子どもの声に耳を傾け、子どもの「なんだろう?」「こうしてみたら?」と探求し、試行錯誤しながら仲間とともにあそびを展開していく、そのプロセスが「教育」であり、次年度から全国で展開されていく「深い学びの世界」です。保育園での教育は小学校の下請けではありません。「知識および技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力の基礎」を育み、小学校以上の教育につなげる土台作りの教育であり、子どもはあそびを通して深い学びの姿勢を身につけていきます。

具体的には、遊びや生活の中で、豊かな生の体験を通して様々なことを感じたり、気づいたり、試したり、工夫したり、表現したり…、友達と関わり合いながら、共感したり、協力したり、時にはぶつかり合い、折り合いをつけたり、そういった生身の対人関係の中で育む力が保育園の教育となります。そして、その中で一番大事なことは、やらされるのではなく「**自ら挑む意欲を育てる**」ことです。子どもが自ら興味を持ち試行錯誤しながら、失敗してもあきらめず継続していく事が大切で、保育者は子どもが自ら挑戦している様子を暖かく見守り、子どもが求めたら支えていく。これが「**子ども主体の保育**」です。ふじみ保育園の子どもたちには、これからの未来へたくさんのワクワクを広げて行ってほしいと願っています。



3月の予定



今月のサークル活動

今月もお休みします。

今月の地域活動

♪紙芝居屋さん（南台公園）

3月14日（火）10時半～

今年度最後の紙芝居屋さんです。お楽しみに！

- 3日（金）誕生会・ひな祭り
- 8日（水）9日（木）卒園式予行練習
- 11日（土）第43回卒園式
- 15日（水）健康体育
- 16日（木）くすのきお別れ遠足
- 17日（金）くるみ・しいのみ遠足
- 23日（木）まつぼっくり遠足
- 24日（金）健康体育
- 25日（土）入園説明会

園医健診

24日（金）

午後

今年度が終わろうとしています。保護者の皆様の温かいご支援やご協力をしていただき、本当にありがとうございました。

来年度もどうぞよろしくお願い致します。

3月11日（土）は卒園式があります。20名の元気なふじみっこたちが巣立っていきます。くすのきさん、卒園おめでとございます。



おねがい

*休み・遅刻等の連絡は、8:30までにコドモンに連絡を入れてください。

*8:30～19:00までの連絡は、電話で連絡をして下さい。（コドモン不可）

*お迎えの時間変更は電話でお願いします。（コドモン不可）

*送迎時間申請書Ⅰ・Ⅱに変更がある場合は、随時クラス担任にお知らせ下さい。書類は、新たに提出せず継続して使用致します。



村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことのできる福祉サービスを提供することである。



ふじみ保育園 保育理念

- 1、子ども一人ひとりを尊び、すこやかな育ちを支えます。
- 2、保護者の方々とのパートナーシップを大切にします。
- 3、地域に貢献します。



たんぽぽ

今月の目標

・あそびの中で、友だちと関わる。

春色の絵の具を手のひらいっぱいにつけ、体全体で色塗りを楽しんだ子どもたち。

大胆に絵の具のしびきをあげながらあそんでいる友だちを見て、最初はドキドキしながらもやってみると何だか楽しいと感じて、あそびはじめる子もいました。手を引っ込めたり、足をすくめたり、濡れるのがイヤ～という子もいるけれど、保育者と一緒にやってみると、絵の具を触ることが出来ました。

保育者がそれぞれの気持ちを受け止めながら、絵の具あそびを経験した、たんぽぽさんです。



たけのこ

今月の目標

・外あそびを楽しむ。
・友だちと関わってあそぶ。

身の回りのことが自分でできるようになってきた子どもたち。洋服の着替えをしたり、靴下を履いたり、帽子を被ったり…最初は難しかったのですが、靴を履くことも上手になってきました。足を入れて、後ろの紐をぐっと引っ張って、ペタンとマジックテープをつけて「できた!」とぴょんぴょん跳びはねています。左右が違うこともあります「反対だよ」と教えると

「はんたい?」と自分で履き直す姿も。自分のことができるようになると友だちのことも気にかけるようになり、手伝ってくれるほっこりした姿も見せてくれています。できることが増えると「自分で!」と自信にも繋がっているようです。

子どもたちの意欲を大切にしながら過ごしていきたいと思えます。



くるみ

今月の目標

- ・簡単な集団あそびを楽しむ。
- ・進級に向けて期待をもつ。

小麦粉粘土あそびが大好きな、くるみさん。

こねて、丸めて、ちぎって…形作りも上手になってきました。「クッキーだよ。」と作ったものを教えてくれたお友だちの真似をして、クッキーを作って楽しんでいる子も！その姿から、「みんなでクッキー作って食べる？」という話題になり、「クッキー作る～！」と興味津々でした。・そして、クッキー作り当日！エプロン・三角巾・マスクを着用して準備が整うと、よくお話を聞いて、楽しみながら始めていました。上手に手を使って、丸いクッキーの形にすることができ、焼きあがったクッキーを見て、大盛り上がり！特別なクッキーの美味しさに、笑顔溢れる子どもたちでした。3月も、子どもたちの興味関心に基づいた調理保育を行ないたいと思っています！

天気の良い日には、戸外で十分に体を動かしてあそび集団あそびも楽しんでいきたいと思います。



まつぼっくり

今月の目標

寒さに負けず戸外で遊ぶ。

以前もお話したふわふわ言葉とちくちく言葉は、子どもたちの中でも少しずつどんな言葉がふわふわ言葉かな？これはちくちくかな？と考える姿が増えてきました。最近もすてきだなと感じることがありました。2月のお誕生日会の際のことです。当日に誕生日のお友だちがお休みしてしまい、みんな心配そうにしていました。すると、Aちゃんが「元気になったらまたやろうよ!」と言うと、他の子も「そうしよう! 待っててあげよう!」と言い合っていました。保育者は子どもたちの温かい言葉に感動!「ふわふわな気持ちになったよ!」と伝えると、「じゃあ、みんなでハートの折り紙を作って貼ろうよ!」と声があがったのでさっそく取り組みました!子どもたちのやり取りを聞いていると、

「おもちゃ貸してくれてありがとう!」「みんなのことだいすきだよ」などの言葉が自然と出てくる姿が見られます。

そんなすてきな心をいつまでも持ち続けてほしいと思います。



しいのみ

今月の目標

○寒さに負けず元気にあそぶ。

うQや、ブロックで色々な物を作り出すのを楽しんでいる子どもたち。他に楽しめる物はないかな？ダンボールや空き箱を持ってきてみました。始めは絵を描く事を楽しんでいましたが、もっとやってみたい気持ちが出てきて「これ使っていい？」と、色紙、テープ、のり、ハサミ、とやりたい気持ちが溢れてきました。「切ってみたらこんな形になった」「〇〇に似てる」と発見すると楽しそう。インスピレーションを働かせ、ロボットやお風呂を作り上げていったのでした。作っていく中でのワクワクする気持ちを大切に、こうした取り組みを取り入れていきたいと思います。



くすのき

今月の目標

○寒さに負けず元気にあそぶ。
○ひとりひとりの力をみんなの力にする。

くすのきでの生活も残りわずか。就学に向けて南台小学校や富士見小学校へ訪問に行き、一年生と交流したり、学校を探索したりと、小学校へ行くことを楽しみにしている子どもたち！中には一緒に過ごしてきた大好きな友だちと、離れることが少し寂しそうにしている子もいます。最後にみんなで何かやりたいことがあるかを聞くと「また太鼓叩きたい！」「なわとびや鉄棒もやりたい！」「歌も歌いたい！」という声があり、「卒園式でお母さんお父さんに見せたい！」と張りきって練習をしています。

くすのきさんの最後の行事！みんな笑顔で卒園式を迎えたいと思います。



みんなでSDGS（6：安全な水とトイレを世界中に）

水を守るには、水を大切に使う「節水」がとても重要です。

保健活動の1つに「手洗い指導」があります。手の洗いはもちろんですが、手を洗う前にお水を出しっぱなしにしない事を子どもたちに伝えています。なぜかな？と子どもたちと一緒に考えます。子どもたちの中には「ダシッパナシハ、モッタイナイカラ」と答えてくれた子もいました。神田さんからは「水はみんなの命をつないでくれる大切なものです。だからみんなで水を大切にしていきましょう」とお話ししてから、実際に手を洗う練習を行います。

ほかにも歯をみがく時、皿を洗う時に水を出しっぱなしにしないなど子どもたちと家庭でできる節水がたくさんありますので試してみてください。一つ一つの積み重ねが、皆さんや子どもたちの未来をつくっていきます。